

標記の件について、下記の通り報告します。

記

提出年月日 7 年 3 月 24 日

プログラム No.		プログラム名称	Honda エコマイレッジチャレンジ出場と競技車両製作
学 科 名	農業機械科	担 当 者 名	松井 良仁
参 加 生 徒	2 学年	延 べ 人 数	5 名
実 施 会 場			
実 施 目 標	① 競技車両の製作および Honda エコマイレッジチャレンジ全国大会への参加を通して、より実践的な「ものづくり」の経験を積むことを目指す。 ②		
実 施 内 容	① 競技車両の製作 ② Honda エコマイレッジチャレンジ全国大会への出場 ③		
実施日・実施回数 及び実施時数	令和6年10月12日(土)～10月13日(日)		
外 部 講 師	区 分	<input type="checkbox"/> 産業実務家教員 <input type="checkbox"/> 産業連携 CD <input checked="" type="checkbox"/> その他(なし)	
	所属・役職・氏名		
教育課程への位置付け		<input type="checkbox"/> 総合実習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 課題研究 <input checked="" type="checkbox"/> その他(課外 部活動)	
記 録 写 真			
実 施 成 果	① 設計から製作、テスト走行までの一連の作業を体験することで、理論だけでは得られない現場でのスキルや問題解決能力を高めることができた。 ② チームマネジメントにおける役割分担や意見交換が行われ、その中でリーダーシップ、コミュニケーション能力、主体性が向上している様子が見受けられた。		
実 施 課 題	① 継続的に参加するための費用の問題 ② 参加できる生徒数が限られるため教育的効果が限定的 ③		
備 考		

(※1) プログラム No. は予算等管理用『事業計画一覧表』の No. と一致させてください。

(※2) 産業実務家教員等に関しては、授業単元毎、月毎など作成区分を工夫ください。